

ぼくは、授業で、焼き畑農業について知りました。そこでは、たくさんのお木々を一度にたくさん焼くので、たくさんのお木々が、住む所を失っているのを知りました。そして、ぼくは、この本「飛びたてシマフクロウ」を通して、日本でも住む所をおわっている生き物がいることを知りました。

このお話は、シマフクロウに魅せられた山本純郎さんが、仕事をやめてまで北海道へ行き、シマフクロウを保護するというお話です。

山本さんは、小学一年生の夏休みに、山の中にある友達の家遊びに行った帰りに、偶然クスノキの枝にとまっているフクロウを見つけそれがきっかけで、それから毎日のように、その場所にかようなになりました。首をかしげた大きな

黒い目で彼を見つめるフクロウの愛きょうのある顔に、しだいに山本さんは、魅せられていきました。そして、大人になってからも、仕事の長期休暇を利用して、九年間で、のべ三百三十日、まる一年にあたるくらい時間、シマフクロウを探し求めました。

道に移住しました。ぼくは、一つのことをがんばるといって、苦手なので、移住してまでもシマフクロウを守ろうとする山本さんはすごいと思いました。

移住してからも、ぼくは、山本さんががんばったから、国が動き出したことです。国は、シマフクロウを天然記念物にはしてしま

● 小学校高学年の部 「飛びたてシマフクロウ」を読んで

堀内小学校6年 橋本 康平君



残った所は、山本さんが、北海道に移住するために仕事をやめたところなんです。環境破かいにより、川が汚れて魚が病気になる、それを食べるシマフクロウのことが心配になったからでした。三十歳にもなつて移住しようとする山本さんに、家族は反対しましたが、それを説得して、山本さんは北海

道に移住しました。ぼくは、一つのことをがんばるといって、苦手なので、移住してまでもシマフクロウを守ろうとする山本さんはすごいと思いました。

移住してからも、ぼくは、山本さんががんばったから、国が動き出したことです。国は、シマフクロウを天然記念物にはしてしま

護に関心をもち、ぼくは、今、何ができるかわからないけれど、シマフクロウのような絶滅の危険にある生き物が、積極的に保護されて、増え続けてほしいと願っています。そして、山本さんのように、一つのことをがんばるような人間になりたいと思います。

- 通院で利用される方には通院回数券がご得です。いずれも12枚つづりで10枚分の運賃です。また、1000円券22枚つづりの回数券2000円もあります(2000円お得)。
- 三鉄・106まるとく往復乗車券
三陸鉄道北リアス線と106急行バス(宮古―盛岡)のセット往復割引乗車券が18%から20%割引です。
 - シートピアなど&浄土ヶ浜切符
北リアス線の往復乗車券と県北バス宮古駅―奥浄土ヶ浜往復乗車券、シートピアなど(宮古市)のアクアプール利用券がセットになったお得な切符です。この切符の提示で浄土ヶ浜観光船(浄土ヶ浜巡り)も割引となります。
- ### 利用者補助制度のご利用を
- 県三陸鉄道強化促進協議会(増田寛也会長)では、3人以上で三陸鉄道を利用する場合、3日前までに申し込むと運賃の半額を補助しています。
- 問い合わせ先:三陸鉄道普代駅(☎35-2411)、宮古総合鉄道事務所(☎0193-62-8900)